

第一次世界大戦の始まり

奈良

平安

鎌倉

室町

安土桃山

江戸

明治

大正

昭和

今日の問い

第一次世界大戦はどのように始まり、どんな戦争だったのだろう。

読み終えたら、最後の「問いへの答え」を見る前に、自分の言葉で答えてみよう。

1 大戦の始まりと日本

三国同盟と協商

さんごくきょうしょう
三国協商

イギリス・フランス・ロシア
の協力関係。

にじゅういっかじょうのようきゅう
二十一か条の要求

1915年、日本が中国に出した
要求。

20世紀の初め、ヨーロッパではドイツ・オーストリア・イタリアの**三国同盟**と、イギリス・フランス・ロシアの**三国協商**が対立していた。民族の対立が激しいバルカン半島は「ヨーロッパの火薬庫」とよばれた。1914年、ボスニアの都市**サラエボ**でオーストリアの帝位継承者夫妻がセルビア人の青年に暗殺される事件が起こると、オーストリアがセルビアに宣戦し、各国が次々と参戦して**第一次世界大戦**が始まった。

日本は**日英同盟**を理由にドイツに宣戦し、中国の山東半島にあるドイツの拠点や、太平洋のドイツ領の島々を占領した。1915年には中国に**二十一か条の要求**を出し、山東省のドイツの権益を日本が引きつぐことなどを認めさせた。中国政府は要求の大部分を受け入れたが、国民のあいだでは強い反発が起こり、日本への不信が高まった。また日本は、連合国の求めで地中海にも艦隊を送った。

陣営	中心となった国
三国同盟	ドイツ・オーストリア・イタリア
三国協商	イギリス・フランス・ロシア

2 総力戦となった大戦

新兵器・戦時体制

そうりょくせん
総力戦

国の力をすべて使う戦争。

せんしゃ
戦車

大戦で初めて使われた新兵器
の1つ。

大戦は、短期間で終わるという予想に反して長引いた。1915年には、三国同盟のイタリアも連合国側に加わった。戦場では**戦車**・飛行機・潜水艦・毒ガスなどの新兵器や機関銃が使われ、これまでにない数の死傷者が出た。兵士は塹壕とよばれる溝にこもって長く戦い、戦線はなかなか動かなかった。

長い戦争をささえるため、各国は国民や産業のすべてを戦争に動員した。男性が兵士として戦場に出ると、かわりに**女性**が工場などで働くようになった。このように、国の力をすべて使って戦う戦争を**総力戦**という。1917年には、ドイツが中立国の船もふくめて潜水艦で攻撃したことなどをきっかけに、アメリカが連合国側で参戦し、戦局は大きく動いた。

問いへの答え

1914年、サラエボ事件をきっかけに、三国同盟と三国協商の対立が戦争に発展して第一次世界大戦が始まった。日本は日英同盟を理由に参戦し、中国に二十一か条の要求を出した。戦いは長引き、戦車などの新兵器が使われ、女性も工場で働くなど、国の力をすべて使う総力戦になった。

次は ノート で、下線に語句を書きながら確かめよう →

